

実際の入試に役立つ、
全国から注目を受けている
パズル道場!



eisuに通われていない
ご家庭の方にもオススメ!

考える力を育む算数・国語講座

小学本科・小学特講
パズル道場に
お通いの皆様必見!

お子様

保護者様

パズル道場

ミニパズル大会 & 特別セミナー

eisuでは、小学生を中心にお子様の学習や受験において必要な「空間認識能力（頭の中だけで考える能力）」と「仮説思考力（自分の作戦を考える能力）」を鍛える『パズル道場』を開講しています。

大学入試改革に伴い、中学入試・高校入試・大学入試にも今後思考力を問う問題が増えていくと推測されます。そういう受験に必要な思考力を早期に身につけておくことが必須となります。

そこで、お子様と保護者様対象にパズル道場の重要性をより深く理解していただく機会として「2019eisuパズル道場 ミニパズル大会&特別セミナー」を開催致します。お子様には「ミニパズル大会」として、普段と異なる雰囲気の中でパズル道場のカリキュラムや立体四目に参加していただけます。保護者様対象の特別セミナーでは、パズル道場開発者である山下善徳先生の「受験に役立つ思考力育成法」、脳力開発研究所代表である橋本龍吾先生の「パズル道場実践編（入試問題やパズル教材を使用しての説明）」について講演していただきます。お気軽にご参加ください！

6/9日 無料招待

eisu四日市駅前校 10:00~12:00

三重県四日市市浜田町2-15(近鉄四日市駅東口前) TEL 059-351-4921(代)

eisu津駅前校 14:00~16:00

三重県津市広明町337(津駅西口前) TEL 059-227-6444(代)

立体四目

立体四目とは、通常、平面で行う五目並べを立体的に
行うようにした対戦型教具です。平面のゲームとは違い、
上下・前後・左右さらには斜めもイメージする「空間認識能
力」、たくさんある選択肢の中から先を読んで打つ
手を考える「仮説思考力」を、楽しみながら育成す
ることができます。

パズル道場 実践編

実際の入試問題やパズル道場の
教材を使います。

講師：橋本龍吾先生

[特別セミナー] 受験に役立つ 思考力育成法

講師：山下善徳先生

申込方法

6月7日(金)までに「参加申込書 兼 掲載・出演承諾書」をお近くのeisu・niceまでご提出ください。

※定員に達し次第、受付を締め切ります。先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

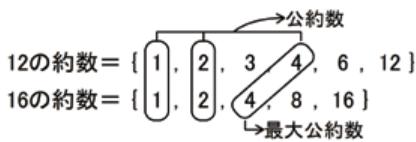
「2019eisuパズル道場 ミニパズル大会&特別セミナー」参加申込書 兼 広報物・WEBサイト掲載、テレビ出演承諾書

フリガナ		学年	小学（ ）年生	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>
本人氏名		参加会場	四日市 津	いづれかの会場を○で印んでください。	
ご住所	(〒)	特別セミナー 参加人数	保護者様（ ）名・特別セミナーに同伴のお子様（ ）名 お子様と別部屋のため、授業見学はできません。 ※椅子をご用意させていただきますので、参加予定の人数をご記入ください。		
在籍校舎	() 校	電話番号	()	-	
※6月9日(日)の「2019eisuパズル道場 ミニパズル大会&特別セミナー」の様子は、パズル道場の コース説明写真やeisu・niceの広報物・WEBサイトに掲載されることがあります。また、当時は テレビ取材があり、イベントの様子が放映されることもございます。ご了承のうえ、ご参加ください。					

中学入試特有のパズル問題

数量感覚

◆公約数と最大公約数



公約数の特性

『公約数は最大公約数の約数』になっています。



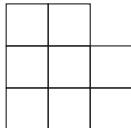
近年の中学校入試の傾向

【数量感覚】

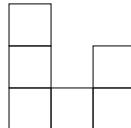
中学校入試において、約数と倍数はよく出題されます。(平成29年度高田中学校、平成29年度鈴鹿中等教育学校など)また、算数を理解するうえで数量感覚を磨いておくことで、より深い内容理解につながります。

図形

次の図は、同じ大きさの立方体を積み重ねて作った立体を、真横、正面から見たものです。このとき使用した立方体の個数で最も多いものは何個ですか?また、最も少ないのは何個ですか?



正面から見た図



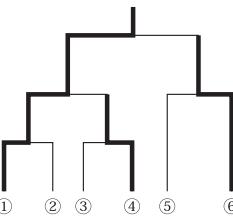
真横から見た図

【問題】

【正解】(1) E (2) C

思考力

右の図は球技大会のA組からF組の6クラスのトーナメント表です。太い線は、その試合に勝利したことを表しています。トーナメント終了後、各クラスの担任は以下のように話しています。



A組の担任: 私たちが優勝するためには3試合に勝利する必要があったが、1試合目で負けてしまった。

B組の担任: 私たちはA組とは試合をしていない。

C組の担任: 私たちはD組に負けた。

D組の担任: 私たちは2試合目にB組と対戦した。

E組の担任: 私たちはC組とは試合をしていない。

F組の担任: 私たちは1試合目で勝利した。

- (1) A組からF組のクラスのうち、このトーナメントで1勝以上した3クラスをすべて答えなさい。
- (2) A組からF組のクラスのうち、②、③、⑤に入るクラスをそれぞれ答えなさい。

【図形】

実際の三重県の中学校入試に、類似の図形の問題が提出されました。平成29年度三重中学校の入試では、展開図の問題が出題されました。

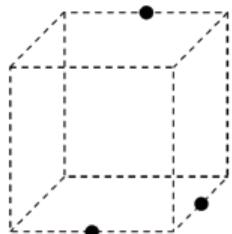
【思考力】

実際の三重県の中学校入試に出題された問題です。中学校入試において、自分の作戦を考える「思考力」の問題はよく出題されます。



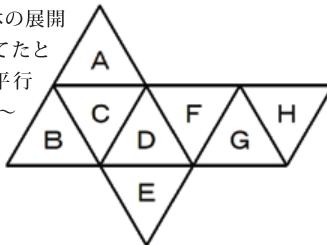
中学入試・私立高校入試のパズル問題

右の立方体を、3つの点(●)を通る平面で切ったとき、切り口は何という形になりますか。なお、辺にある点は辺の中点とします。



【参考】

右の正八面体の展開図を組み立てたとき、Aの面と平行になる面はB~Hのうちどれですか。



【参考】

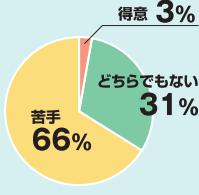
立体のセンスを磨くことが大切

パズル道場に通っていた中学生100人が左記の2問に挑戦したところ、左側の問題を正解した人はたったの4人、右側の問題は41人でした。小学生の時からパズルの学習をした生徒に比べ、立体の問題の正答率は低くなる傾向がみられます。また、中学校入試では、発展問題として、小さな立方体を積み重ねてできた大きな立方体を切断したとき、切断された小さな立方体の個数を問う問題が提出されます。(平成27年度高田中学校、平成26年度鈴鹿中等教育学校など)また、他の中学校も立体のセンスを問う問題が出題されています。

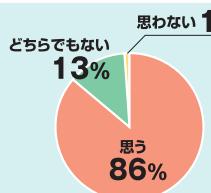
橋本龍吾先生の授業では、パズル道場をより効果的に受験に活かす方法や、入試で正答率が低い、立体の切断を詳しく解説していきます。



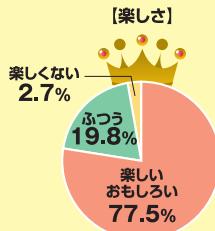
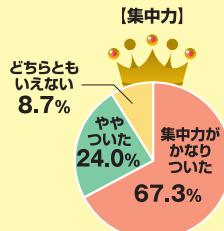
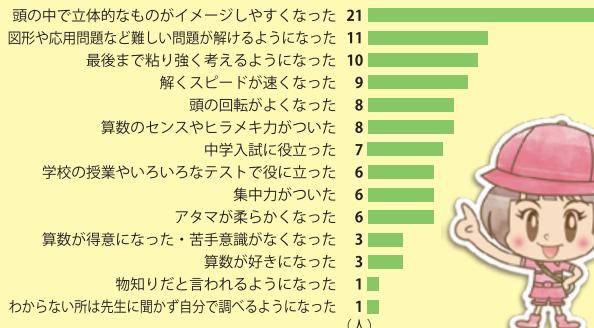
立体の問題は得意ですか?



パズル道場を小学生から受講しておくべきだと思いますか?



受講して良かった点をパズル道場生100人に聞きました!



(パズル道場事務局調べ)

山下 善徳 先生

(やました よしのり)



Eプランニング／パズル教育研究会主宰
eisu group顧問

東京における約20年の中学受験指導経験を元に、算数・数学における思考力や空間認識能力などの感覚的分野を飛躍的に向上させる独自の理論と方法論を確立。それを元にして、2002年に『パズル道場』を開発。北は北海道から南は九州・沖縄まで1,500以上の有名進学塾が正規の講座として導入。海外でも米国、ドイツ、台湾、中国、香港、シンガポール、ベトナム、タイ、インドの塾・学校・幼稚園で導入。また、受験研究社・幻冬舎などから関連書籍や教材を販売。

橋本 龍吾 先生

(はしもと りゅうご)



脳力開発研究所代表

三重県生まれで、小4～高3までeisuに在籍。パズル道場の教室中で、全国No.1の成果を誇る橋本算数パズル教室を東京にて運営。個人の塾にも関わらず、国内の塾はもちろん、海外の教育機関からの見学者が後を絶たない。パズル道場全国大会では、橋本算数パズル教室から常に多くの生徒を出場させている。また、パズル道場開発者の山下善徳先生との共同開発により、さまざまな指導法を開発している。

担当講師 Profile

『パズル道場』受講者の実績

小学生から『パズル道場』を受講していた多くのお子様は、東京大学・京都大学・大阪大学・名古屋大学・三重大学など難関国公私立大学に現役合格を勝ち取っています!!